

パソコンいっしょに教室新聞

今月は、またまた「Google」についてです。一番のサービスはやはり「検索」。いかにネット上の情報を上手に探したですが、検索名人への道です。

ページ検索

まずは簡単に検索してみましょう。お馴染みの「単語」を入力して探す方法。最も頻繁に使う方法でしょう。単語は1つではなく「京都 ランチ」など複数の単語を「スペース」で区切り並べて検索します。1つより複数の方が検索結果を絞り込めます。

★入力した言葉で確実に検索する
入力されたキーワードは、勝手に判断されますので、確実にその言葉で検索したい場合は、言葉を「」で括ります。「京都市美術館」とするよりも「京都市美術館」とした方が確実です。(「がない」と「京都市」と「美術館」の2つの単語で検索することにもなります。)



★不要な情報を省きたいとき
言葉の前に「- (半角)」記号をつけます。例えば、京都でランチを食べたいけどホテルは除外したい...というときは「京都 ランチ -ホテル」とし検索すると検索結果にホテルは除外されます。

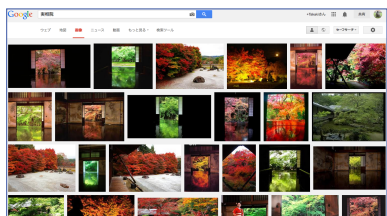
★特殊な検索として次の方法があります。
○天気を調べる
「天気 京都」とすれば、すぐに結果が見れます。
○郵便番号を調べる
「郵便番号 京都市左京区...」など住所を入力すれば得られます。(逆も可能)
○計算をする
式を入力すれば計算もできます。
○レート換算
「2500円をアメリカドルに」などとすれば結果を表示してくれます。



2500円 = 23.0225 米ドル

(その他はグーグルのヘルプを参照)

写真やイラストの検索は、画像検索で行います。検索前でもページ内の画像ばかりを対象に表示されるようになります。検索方法はページ検索と同じです。



SNSを検索

ツィッターやフェイスブックを代表とするSNS。その記事はどのように検索すれば効率よく見つかるでしょうか。

フェイスブックは特定の範囲で見れない設定になっていると、記事は検索できません。できれば「Facebook 言葉...」などで検索できます。友人を探すなら言葉ではなく「姓名」を入力すれば検索できるでしょう。

ツイッターは同じ話題には、同じ「# (ハッシュタグ)」という記号をつけていることがありますので、「twitter #言葉...」などと検索すると、探しやすいでしょう。

ブログは、ブログのタイトルがわかっているれば簡単なですが、記事から探すとなると、今や裏技が必要です。(以前はブログ検索メニューがありました)が、現在は無くなっています

グーグル検索ページのアドレスの後ろに「https://www.google.co.jp/webhp?btn=blg」(赤字の部分)を付加して検索すると、検索対象がブログばかりになります。



YOUTUBEを検索

Youtubeもグーグルのサービスの1つです。グーグルトップページの「アプリメニュー」からYoutubeのページを開き、検索しましょう。検索方法はページ検索と同じです。(見たいテーマ、アーティスト、曲名など)



グーグルアカウントでログインすると、動画の保存など、

教室のWebページもよろしく願います。フェイスブックも思い立った記事を更新中。よかったら「いいねー」してくださいね。

<http://pc-iwakura.com/>

See you next month